



# 宗岡二小だより

## 6月号



5月8日晴天

- 学校教育目標
- よく考える子 (知)
  - やさしい子 (徳)
  - たくましい子 (体)

令和2年6月1日(月)  
 志木市立宗岡第二小学校  
 志木市上宗岡3-13-1  
 TEL048-473-2305  
 HP <http://www.mune2syo.ed.jp/>

夢いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい

### 「笑顔と信頼に満ちた潤いのある学校」を目指して

校長 島村直人

待ちに待った学校の再開です。5月28日29日の準備登校には3か月ぶりに子どもたちの笑顔が戻ってきました。教職員もこの日を待ちベストの状態子どもたちを受け入れるために準備を重ねてきました。

さて、かねてより教育は、「笑顔」と「信頼」であると考えています。本校は今年、それらが満たされた「潤いのある学校」創りを目指します。「笑顔」とは、子どもを自然体で受容しながら自尊感情を認め育むことであつたり、困難を乗り越え達成する喜びを味わわせることであつたりします。また、「信頼」とは子どもと教師の信頼関係がベースとなりますが、それは、教師の言葉の一つ、行動全てが尊敬に値するものであることに加え、教師として最も大事な仕事である子どもの「わかりたい、できるようになりたい」という願いを、授業等の教育活動を通して叶えることで深まっていくものです。そして、「潤いのある学校」とは、花や緑といった自然環境に加え、整頓された美しい校舎(教室)。環境が整備され清掃も行き届いたきれいな学校であるとともに、子ども一人ひとりが「笑顔」と「信頼」に満たされ、豊かな心が育まれている学校です。宗岡第二小学校はまず、**元気よくあいさつと返事ができる子どもと教職員の笑顔があふれる学校**を目指します。さらには、花々たちが他との比較ではなく、「自分の花」を誇らしげに咲かせているように、子どもたちにも自分の持ち味や個性をよりよく発揮し、輝いてほしいと願っています。

しかし、個性は一步誤ると我儘に姿を変えることがあります。「マイ・ルール」「マイモラル」に陥ることなく、社会や集団という人とのかかわりの中で、上手に自分を表現・発揮することを訓練し、覚えさせ育むのが学校・家庭・地域という場です。“**子どもをよくするため**”子どもたちのみずみずしい感性を、広く、深く、豊かに育て自主・自立の精神と正義感にあふれ、自分の夢を切り拓くたくましい子どもたちの育成を目指して、にそれぞれの立場で何ができるのか、お互い知恵を出し合ひましょう。

何はともあれ、今年度の教育活動が動き始めました。保護者の皆様の学校に対するご理解・ご協力に心から感謝いたします。学校も教師も完全ではありません。お気づきの点あらば何なりとご意見お寄せください。



**学校・家庭・地域のコミュニティ『親子ふれあい田んぼ』協力し合って27年目**